

走る前に **読んでココ!!!**

北神戸サーキット利用規則付則 **ルールとマナー**

はじめに

北神戸サーキットをご利用いただき誠に有難うございます。
ここは、モータースポーツに参加される方の道場です。娯楽施設ではありません。
ご利用される皆様には、**モータースポーツの危険性を十分にご理解いただき**、
たとえお客様が娯乐的なご利用目的であったとしても、スポーツとしてのルールやマナー等
当サーキットの利用規則を遵守していただきます。お子様にも情操教育の一環として十分なる
ご指導をお願いします。

- ❗ 万一、怪我(死亡含む)事故やその他車両に損害が発生してもコース管理者・スタッフ等はもちろん、その相手方も、その責めを負わないのがサーキットでのルールです。
- ❗ 利用規則を遵守していただけないお客様には、ご利用をお断りする場合があります。(ご利用代金はご返金いたしませんので予めご了承下さい。)

パドック内のコンセントの利用制限

電気ポット・ホットプレート・レンジ・電気ストーブ・スポットクーラー等

家電製品の利用は禁止です。

電気の許容範囲を超えてヒューズが飛びパドック全体の電源の利用ができなくなり、他の方への迷惑になります。発電機持参でのご利用で対応願います。

駐車禁止

土曜・日曜・祝日・指定日での**パドック裏は、全面駐車禁止です**

- ♥ 走行前・走行後の積み降ろしを完了後、直ちに2コーナー側の駐車場に移動してください。
- ♥ 但し、駐車位置を指定し、コースサイドで許可証を交付した車両は除く(障害者利用車両等)

危険防止の為の禁止事項 見学者の方

- ❗ **サーキットのピットロード・コース内は、走行車両が最優先です。**
- ❗ **ピットレーン・コース内の日傘・雨傘の使用禁止(帽子・カッパを利用)**
- ❗ **ピットレーン・コース内での飲食・食べ歩き・喫煙行為禁止**
- ❗ **ドライバーとピットクルー以外は、コース内・ピットレーンへの立入禁止**
- ❗ **見学者の方・同伴見学者の方は、観覧席でご見学ください。**

幼いお子様同伴のご父兄様

お子様には、危険防止と他の人へ迷惑をかけない様、十分なご指導をお願いします。

❖ 決してお子様から目を離さないように！！

幼児のお子様一人でのピットロード・コースへの立ち入りは厳禁

又、お子様を抱いてのコース内の立入りは厳禁です。

ピット裏は一般の通路です広場や遊び場ではありません。飛び出し注意！！

❖ クラッシュパッド・タイヤバリアに乗って遊ばない

❖ パドック裏の通路・駐車場・裏山で遊ばない

ボール遊び・スケーター・スケートボード・ラジコン・ミニバイク・自転車等での遊びはやめて貴重な時間を最大限有効にご活用ください。

♥ 怪我をした方もさせた側もお互いに気まずい思いが残ります。

ごみ処理と清掃 分別処理徹底をお願いします。

燃えるゴミやパーツ等の不燃物

(お弁当・お菓子・タバコ等の空箱等一切)と使用済みパーツ等は、**必ずお持ち帰りご自宅で処分してください**

分別処理 空缶・ペットボトル・オイル缶はコントロールタワー裏の所定分別カゴへ

タイヤの廃棄は、受付まで 廃棄料 1本 250円

排油は、排油捨て場へ

カップ麺の捨て湯・残汁等を、隣地のフェンス裏や道路上に捨てない。

走行終了後は、パドック内の清掃の後シャッターを閉めてお帰りください。

ゴミの無断放置や分別無視・コース内廃棄は、発見次第、処分費として¥10,000円を申し受けます。会員の方は会員除名の処分となる場合もあります。

夜半に 野犬・野良猫・早朝にカラスが襲来し、コース内での脱糞・尿等の被害もあり

維持管理に相当費用がかかります。守っていただけない場合は、実質値上となる処分費用をいただくこととなります。このご時世、お安く提供したいのですが、ごく少数のマナー違反により当方の思いと逆行いたします。大人がお手本となり、お子様にも徹底したご指導をお願いします。

⑥ 土曜・日曜・祝日・レース前日等の混雑時は、 1パドックに 2台の利用をお願いします。

♥ お知り合い・同チームの方々でのご利用が望ましいのですが、コースより指示させていただく場合があります。ご快諾をお願いします。

⑦ 助け合いと思いやり

パドックでのカートの上げ降しは、お隣に声をかけて、**お互い様で快く**の精神で助け合って下さい。非力なご婦人・ジュニアに手伝ってもらわないようにしましょう。

利用規則の遵守は皆さんの安全確保と快適なサーキット環境維持の為です。
お互いが注意し合う思いやりをお願いします。

フラッグサインや、コーススタッフの指示に従っていただきます。

北神戸サーキット 走行規則

規則厳守

安全第一で快適走行を

走行時間・走行クラス分け 都度アナウンスでお知らせします

コースインのアナウンスがあるまでスタートしないで下さい。

走行前の点検 各部車両の取り付けは完全ですか？

走行券は前面のゼッケンパネルに貼ってください。

タイヤ・空気・エンジン・ブレーキ・アクセル・ステアリング・バンパー・燃料・チェーン等の点検
スタート前に今一度 確認・点検・ネジ等の増し締めも確認してください。

③ ヘルメットのおご紐は？ シューズの紐・スーツのベルト等は OK ですか？

ヘルメットは、フルフェイスで、スネール規格品を強く推奨します

フルフェイスタイプ以外での走行は許可しません。

レーシングスーツを強く推奨しますが、一般の服装での走行は長袖・長ズボン・靴下・スニーカーで、
それ以外での走行は許可しません。グローブ(手袋)も忘れずに

服の袖口・ズボンの裾口が走行中めくれあがる場合・服のフードが外に出して走るのも×

手首・足首部分をガムテープ等で巻いてとめる、フードは中に入れ込むことで

ピットロードは、絶対 徐行運転 厳守

ピットアウト 必ず後方の安全を確認し右手を上げて合図してからスタート

コースイン 安全を確認しながら右手を上げてコースイン
スピードがのるまで右手をあげておきのがベストマナー

ピットイン

7コーナを過ぎた直線で 左側ラインをとって右手を上げて減速の合図

8・9コーナのアウト側を 減速しながら走行 再度右手を上げてピットイン

減速・コースイン・ピットインの合図は右手を上げる

⑤ コース内でスピンやストップしたら、

1、両手を挙げて後続車に合図する (後続車両からの危険回避)

キッズやカートから降りれない方は、カートから降りないで介助者が来るまで合図を続ける

2、(エンジン停止の場合) 後方からの安全を確かめて降車して安全地帯に移動
コーナーの入口イン側・コーナ出口のアウト側は特に危険です速やかな移動を
カートの異常箇所を探すより、安全地帯へ移動することが最優先です
自分がスピアウトするところは、他の車両もする可能性が大きいので危険

3、コーナーのアウト側やコーナーの出入口を避けて

直線部分のイン側へカートを移動すると最も安全。

4、再スタートは、後方の安全を充分確認してから、スタートしてください

再スタートできない場合はダート内へ移動する

5、コース内では決してヘルメットと手袋を取らない

6、押しがけ補助のいる人やカート移動介助のいる人がコース内で停止した場合、

ピットへ合図をして自分のクルーを呼びましょう

あらかじめサインを決めておけばスムーズ

例えば

両手で大きく×をしたら キャスターをもって来て車両回収が必要な合図

右手を大きく振ったら 押しがけ補助に来て～スターターを持ってきて～

7、タイヤバリア・クラッシュパッド・フェンス等に接触し、それらが崩れていたら

先ずカートを安全なところへ移動する。

次にクラッシュパッドやタイヤバリアを必ず元の位置にもどす。

最後にカートをコースに戻して安全を確かめてから再スタート

他者の安全を確保してあげてください

クラッシュパッド・フェンスの破損・カバーの破れは、弁償の対象となります。

走行しない同伴者(ピットクルー)の責務

ドライバーが走行中は、必ずピットからドライバーを見守ってください

コース内のトラブル回避の補助・介助は、迅速に行動してください。

但し、コース横断・コース内立入りは、安全確認に留意してください。

他の走行車の妨げとなつてはいけません。

原則コーススタッフは、コース内介助補助はいたしません。

⑦ 特別許可


♥キッズクラスの走行のみ、以下のお約束のもとで

当初からピットクルーのコース内への立ち入りを許可します

ご自身のお子様だけでなく、他のお子様の介助ヘルプも行うこと。

安全な待機位置 1:2・3・5・7・8・9 コーナーイン側のダート内に限る。

禁止事項

 コーナーへの進入口・イン側クリップ付近・コーナーのアウト側・コーナー出口付近からアウトライン側には絶対に立たないこと。

他のドライバーの邪魔にならない様にする。安易なコース横断はしないこと。

我が子以外のドライバーのヘルプも積極的に行うこと

コース内で他のご父兄との立ち話はしない カートの動向を常に確認しておく。

チェーンハズレ等の簡易な整備は、コースを外れたダート内で行う

工具・燃料は持ち込まない。ぞうり・サンダル履きは禁止

キャスターはたたんで、平坦にねかしておくこと。

クラッシュパッド・タイヤバリアを踏まないまた座らない・

回収作業は他の走行に邪魔にならないよう速やかに

以上を

お守りいただけない場合は、原則にもどり立入禁止とします。

初心者の方のコース走行

押しがけは、出来るようになるまでパドック裏空き地等で練習してください。
ピットロード・コース内では練習不可です

但しコース利用者が少ない場合は、スタッフに確認してください

ドライビングに慣れるまでは低速であっても**基本の走行ライン又はイン側**を走行してください。

基本走行ラインは、スタッフ又は、上級者・ショップの方に遠慮なく聞いてください。

後続車に追いつかれたら 無理せず追い越してもらいましょう。

後続車に譲ろうと思って急に走行ラインを変える必要はありません。

又 **急ブレーキ** や **急な減速** をしないようにしましょう。

リアのゼッケンパネルに**初心者マーク**や「初」と書いて表示すればより親切で安全です
追いつかれたら追い越して下さいの「サイン」を出しましょう

追い越してもらう側(右か左か)を指差しで合図する。

あまりにも危険と判断した場合は、走行を中止していただく場合があります。

走行中の接触・停車

まさかの接触は起こります もし衝突・接触してしまったら

その場では、コースの安全確保が第一優先です、走行終了後に、

相手パドックまで行って、謝して下さい。接触された方も 快く許してあげてください。

⑩ ピットでのカート駐車位置

カートは、**必ずピットロードの白線より内側**に停める。

ナラシ運転

後部ゼッケンプレート又はヘルメット後頭部に

「ナ」又は「ナラシ」とテープ等で大きく掲示してください。

パドックでの高回転域での「空ぶかし」は禁止

空ぶかし可能場所 1コーナー側の自販機あたり・9コーナー側 駐車場に向かう通路広場で

平日で走行車が少ない時は、**パドック裏**でも可能としますが、排気煙・排気音は、お隣に十分のご配慮を

初心者やレンタルの持込カートの方で、レース等未経験者の方は、

「レースごっこ」をしない

万一のレンタルカート破損・毀損の場合は、修理費実費補償となります。

ある程度技術が身につけてからにしましょう。

コース内は、**停車・駐車禁止・逆走禁止・Uターン禁止**

立入禁止(但し、ドライバー・介助に行く為のピットクルーは除く)

ピットクルー(ご父兄)の方

ドライバーの介助・押しがけ補助・車両回収以外はコース内立入り禁止

コース立入りは、最低人数(原則1人)

ドライバーが非力でカートを持ち上げることが出来ない場合は、2人まで

ぞうり・サンダル履きでの立入りは禁止。

混走時の注意事項

エンジン性能が違うマシンと一緒に走行している時

重量差・エンジン差・タイヤのグリップの差によってコーナーの進入速度・ブレーキ性能・立ち上がり速度が各々違うので注意しましょう

AかBで対処しましょう

A:速いクラスに追いつかれた時は、競わず無理せずにさっさと追い越してもらう

B:追いついたけど抜きづらいときは、一度ピットインスルーして距離を調整しよう
タイム差による遅い順は

KIDS スバルカデット KTカデット KTジュニア

KTSS PRD PRDアバンテ MAX

コーナー進入速度・ブレーキ性能・立ち上がり速度が各々違うので注意しましょう

フラッグサイン に注目！！

実際のレースと異なる意味も含まれる場合があります

ゴールライン前で出す「旗」を良く見て「旗」の指示に従う

① **チェッカーフラッグ** 走行終了 全車ピットインの合図です。

注 一時的な全車ピットインの合図としても利用します。
チェッカーフラッグ後の周回は追い越し禁止です。

② **黄旗** 前方を注意して走行する。追越禁止

「コース進行方向で徐行車両・停車・事故車両有り」

黄旗の振動 前方を注意しかつ減速走行する。追越禁止

「コース進行方向でかなり危険な停車・事故車両有り・又は 車両を回収し移動中」

③ **赤旗** ただちに減速し徐行しながら全車ピットイン

「危険走行中止」「コース内で救助を要す事故発生」

赤旗の振動 減速し、後方の安全を確かめながら直ちに停車する

「危険走行中止」「コース内で救助を要す重大な事故等発生」

オレンジボール(黒地にオレンジの) 車両を指示して旗を振ります。

「貴方のカートに整備不良箇所ありピットインして点検してください」の合図

⑤ **青旗** 後続車に進路を譲りなさい 追越しさせなさい

その他、コース内ではスタッフの指示に従っていただきます。